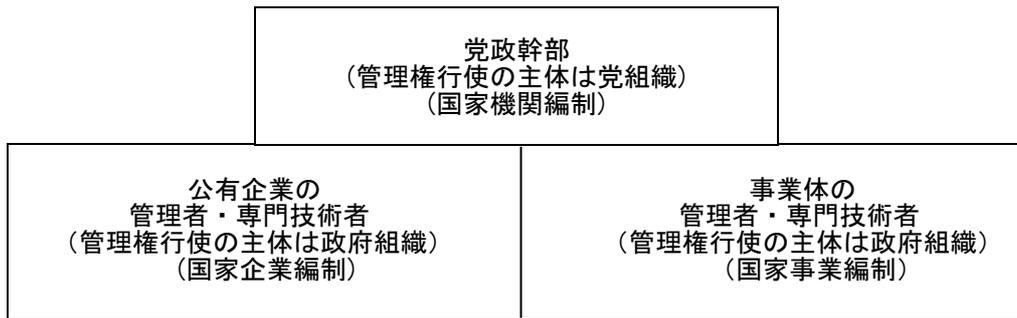
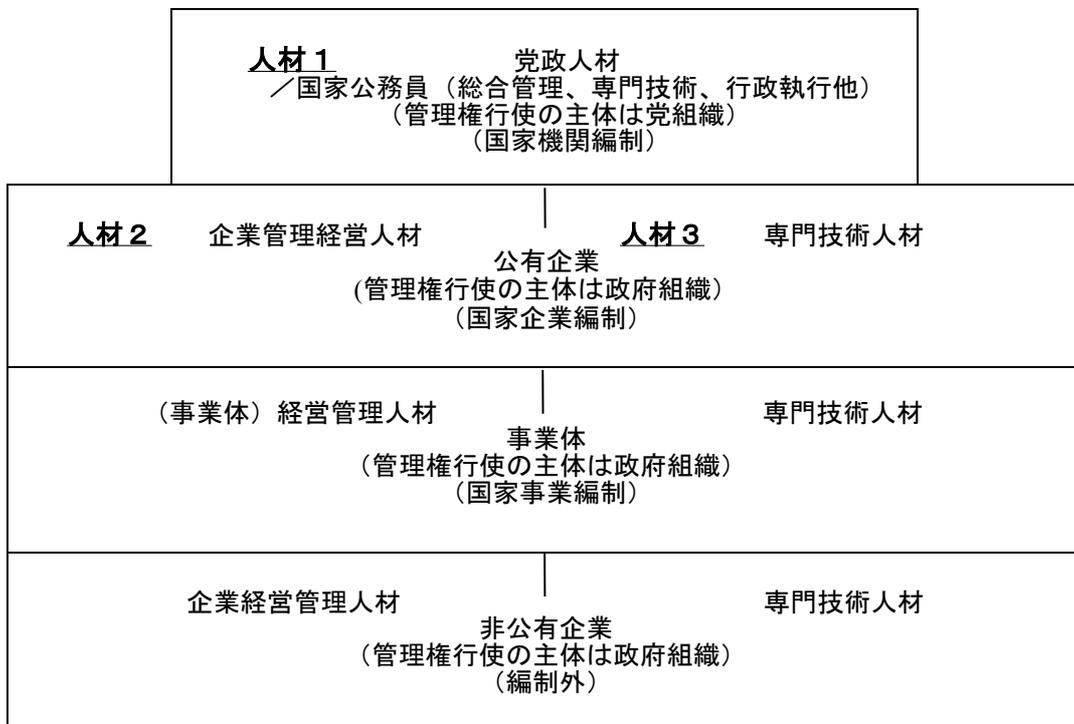


表2 幹部／人材管理政策にみられる変化

1. 伝統方式（「党管幹部」）



2. 新方式（「党管人材」）



<新方式に見られる特徴>

出典：筆者作成

1. 人材（「人才」）1は、党と国家の要職を占める人々から構成される。
2. 管理対象は、組織（集団）から職種（個人）へと移行している。
3. 政府組織（及び党組織）の管理権限は、ピラミッドの下にいくほど弱まる。
4. 「（事業体）経営管理人材」は、今後、「職員」と称されることになると思われる。
5. 人材には、第四カテゴリー「技能人材」や第五カテゴリー「農村実用人材」が含まれる場合もある。